

令和 6 年 度

事 業 報 告 書

自 令和 6 年 4 月 1 日
至 令和 7 年 3 月 31 日

一般財団法人 いわき市公園緑地観光公社

目 次

1 総 括 事 項	1
2 事 業 の 実 施 状 況	1
(1) 実 施 事 業	1
ア 都 市 緑 化 事 業	1
(ア) 都 市 緑 化 推 進 事 業	1
(イ) 都 市 公 園 管 理 事 業	3
a 21世紀の森公園維持管理事業	3
b 公 園 維 持 管 理 事 業	4
c 利 用 促 進 事 業	5
d 三 崎 公 園 管 理 事 業	5
(ウ) 上 荒 川 公 園 管 理 事 業	6
(エ) 工 業 団 地 管 理 事 業	7
(2) そ の 他 事 業	8
ア 都 市 緑 化 収 益 事 業	8
(ア) 都 市 公 園 利 用 促 進 収 益 事 業	8
a 施 設 利 用 促 進 事 業	8
b 三 崎 公 園 利 用 促 進 事 業	9
(イ) 上 荒 川 公 園 利 用 促 進 収 益 事 業	9
イ 駐 車 場 事 業	11
3 理 事 会 決 議 事 項	12
4 評 議 員 会 決 議 事 項	12
5 登 記 事 項	13
6 庶 務 事 項	13
7 申 請 ・ 報 告 事 項	14
8 役 員 に 関 す る 事 項	14
9 評 議 員 に 関 す る 事 項	14
10 役 員 名 簿	15
11 評 議 員 名 簿	16
12 職 員 に 関 す る 事 項	17
13 附 属 明 細 書	18

1 総括事項

令和6年度はこれまで同様、当公社の定款に定める都市緑化の推進、公園緑地等の維持管理及び利用啓発に関する事業を行い、緑化思想の普及啓発を図るとともに、公園緑地、観光交流施設及び体育施設の利用促進と円滑な運営管理を通じて、市民の快適な生活環境づくりに寄与するとの目的を達成するため、公園施設及び体育施設等の円滑な運営管理に努めて参りました。

また、公社の経営の方向性や職員の進むべき目標を明確にし、公社の価値向上に寄与することを目的に策定した「経営計画」に基づき、様々な取り組みを実施して参りました。

具体的には、実施事業の都市緑化推進事業における新規事業として、将来的にボランティア団体の設立を目指すためのボランティアの育成を図るため、今後も継続して取り組むものとして21世紀の森公園花の谷において、ボランティアによる花壇づくりを実施しました。

次に、広報活動として、都市緑化及び緑の保全に関する普及啓発や公共施設を広くPRするため開設している公社ホームページ及びインスタグラムを活用し、花の開花状況等の適時適切な発信やフォトコンテストを通じた広報の充実を図りました。

また、収益事業であるその他事業においては、前年度に引き続きいわきマリンタワーにおける売店営業や都市公園におけるキッチンカーでの飲食物提供、上荒川公園でのスポーツ用具の販売及び市民プール営業時の臨時売店営業を行い、さらには、都市公園に飲料水自動販売機の増設を図ったほか、新たな取り組みとして21世紀の森公園及び総合体育館等体育施設でのシャワー利用者へのシャンプータオル等の販売実施による収益向上を図るとともに、施設の利用促進に努めました。

さらに、体育施設の利用促進にあたっては、各種大会等を開催しておりますが、高齢者等のスポーツ活動促進を目指し、令和6年度は新たにフレイル予防への取り組みとして、健康体操教室を開催したところです。

なお、職員に対しては昨年度に引き続き、自立性・主体性を高めるため、職員研修や派遣研修を実施するなど、職員のスキルアップを図りました。

このように様々な事業実施により、公社事業の充実強化及び経営の安定化に向け、職員一丸となって取り組んだ結果、当初の予算より損失額が縮減できましたが、公益目的支出金額は計画額を下回ることとなったことから、今後は計画額を達成できるよう取り組んで参ります。また、その他会計等においては、当初見込んだ利益を上回ることができたものの、令和6年度の一般正味財産額は4,561千円の損失を計上することとなり、中期的収支目標には届かなかったことから、今後もさらなる収益の改善と事務事業の効率化や経費の節減を図ることとします。

ところで、令和6年度の重要課題であった「21世紀の森公園」におけるPark-PFI事業については、実施が見送られたことにより、令和7年度からの次期指定管理者の公募が行われた結果、当公社が4年間の指定管理を受けることができたことから、都市公園49公園と併せて効率的な管理運営に努めて参ります。

2 事業の実施状況

(1) 実施事業

都市緑化及び緑の保全に関する普及啓発を図るとともに、公園施設及び体育施設等の利用促進と円滑な運営管理を通じて、快適な生活環境づくりに寄与することを目的として、次の事業を実施しました。

ア 都市緑化事業

(ア) 都市緑化推進事業

都市緑化の推進を図るとともに、公園及び緑地の愛護思想の普及啓発並びに、緑豊かな市

民生活の実現に向け、公園愛護団体の活動支援及び地域の皆様との協力により、適正な管理と緑化推進を図りました。

また、ボランティア団体の設立に向けては、21世紀の森公園花の谷における花壇づくりにより、今後も引き続き取り組んで参ります。

a 都市における良好な緑の保全

【実施事業】

項 目	実 施 月	内 容
保存樹木、樹林の保全	4月～3月	「いわき市緑の保護及び緑の育成に関する条例」に基づき指定された保存樹木62本、保存樹林23箇所 の保全について、年1回のパトロールによる樹勢調査のほか、所有者への枯枝剪定助成を3件、樹木医による樹勢診断を4件実施しました。
緑化用資材の交付	5、10月	都市公園を緑豊かなものにするため、春と秋の年2回、公園愛護団体へ花苗を交付しました。(1,600苗)
都市公園の樹木の保全	1～2月	勿来の関公園の散策路及び車道沿いの松に対し、樹幹注入式による松くい虫防除を実施しました。(400穴) また、金山公園の松くい虫被害木の伐採を行いました。

b 都市緑化に関する普及啓発

【実施事業】

項 目	実 施 月	内 容
記念樹交付	5月6日(月)、 10月27日(日)	人生の節目となる結婚・誕生(出産)・住宅の新築の慶びを記念して市民の方々に記念樹として、花木の無料交付を実施しました。(136本) なお、10月の交付時には、第38回いわき市都市緑化まつりにおいて、副市長から代表者に交付を行いました。
第38回いわき市 都市緑化まつり	10月27日(日)	都市緑化月間において、市民一人ひとりが緑の大切さを認識するとともに、緑を守り、増やし、育てる知識を深め、身近な緑化活動をはじめるきっかけを作ることを目的に開催しました。 主なコーナーは次のとおりで、お年寄りからお子さままで、幅広い世代約2,500人の方の来場がありました。 (a) 木工プランター製作 製作を体験いただくコーナーで、多くの家族連れの方々に製作していただきました。 (b) 保存樹木・樹林パネル展示 (c) 花苗配布 (d) みどりの相談コーナー (e) お花の相談コーナー (f) 松の木剪定教室 造園の専門家による実技講習で、多くの方々にご参加いただきました。 (g) 花苗販売 (h) 園芸教室 寄せ植え教室やコウモリランの板付けを体験できる園芸教室を開催しました。 (i) ワークショップ 21世紀の森公園内植物探しウォークとして、園内を散策しました。 (j) 野菜販売

項 目	実 施 月	内 容
		(k) 緑にまつわるブース ハロウィンのかぼちゃ装飾ブース及び住宅の庭・花壇の施工事例紹介ブースを設置し、多くの人で賑わいました。 (l) はたらくくるま展示コーナー 消防車、パトカー、白バイなどの展示、体験乗車を実施しました。 (m) ふわふわ遊具 大型のスライダー遊具の設置により、小学生以下の子どもを中心に家族連れで賑わいました。 (n) キッチンカーによる飲食物販売 2台のキッチンカーによる飲食販売を実施しました。 (o) 公社売店商品販売コーナー いわきマリンタワーで販売している商品紹介及び販売を実施しました。
ホームページによる緑化推進PR	4月～3月	ホームページやInstagram等 SNS での花の開花状況等の掲載や、YouTube を活用した緑化推進のPRを実施するとともに、公社施設でのイベント開催の告知などの情報発信を行いました。
花木管理	4月～3月	21世紀の森公園を緑豊かな公園とするため、花の谷へ菜の花、コスモス、パンジー及び葉ボタンなど四季折々の花々を植栽し、多くの市民の行楽に供しました。
樹名板の設置	4月～3月	21世紀の森公園をはじめとする都市公園に植栽されている樹木に樹名板の取り付け（55枚）を実施し、1年を通して来園者の関心の向上を図りました。
ボランティアによる花壇づくり	3月	21世紀の森公園花の谷の区画を割り振り、花壇づくりを行うボランティアを募集し、次のとおり座学及び植付け作業を実施しました。今後は、年間を通じて水やりや除草等を実施していただくこととしております。 座学：令和7年3月16日(日)25名 植付け作業：令和7年3月22日(土)30名

(イ) 都市公園管理事業

公園、緑地は、市民に憩いや潤いを与えるだけでなく、健康な心身の維持など公共の福祉の増進に資することを目的として設置されていることから、機能が十分発揮できるよう適正な維持管理を図り、緑豊かで潤いと安らぎのある快適な生活環境の創出に努めました。

また、利用者の多様なニーズに応えるため、21世紀の森公園及び三崎公園にてアンケート調査を実施し、要望等を市へ報告して情報共有を図るとともに、公社で対応可能なものは適切に実施し、要望等に対する回答を各施設に掲示しました。

a 21世紀の森公園維持管理事業

21世紀の森公園を適正に管理し、快適な公園環境を維持するとともに、施設の利用調整を行い、良好な施設環境を提供し利用促進を図りました。

なお、ハワイアンズスタジアムいわきにおいては、J2リーグ公式戦時に選手が良好な環境でプレーできるように努めるとともに、市内外から訪れる多くのサポーターに快適な環境で観戦いただけるよう周辺環境整備の向上に努めました。

また、各施設で大会が重複した場合においては、運営サイド及び市とのこまめな協議により、駐車場の区分けを始め、場内アナウンスやサポーターの応援などの音量調整及び試

合後の照明設備の照度調整など、周辺住民への配慮にも努めました。
各施設の利用状況は次のとおりです。

【令和6年度施設利用状況】

施設名	利用件数(件)	利用人数(人)	主 な 行 事
ヨークいわきスタジアム	477	17,615	第77回秋季東北地区高等学校野球大会 他
ハワイアンズスタジアムいわき	106	13,790	J2リーグ公式戦「いわきFC対藤枝MYFC」等 20試合 他
アロハフィールド	183	21,286	令和6年度全国高等学校総合体育大会サッカー競技(インターハイ) 他
グリーンベース (屋内多目的広場)	698	16,657	—
テニスコート	1,418	8,090	—
公園全体	2,882	77,438	

備考：スケートボード新規登録者数 169 名、上記利用人数は、観客数を除いた施設利用者数である。
：ヨークいわきスタジアムは屋内練習場及び会議室利用を、ハワイアンズスタジアムいわきは会議室利用を含む。

b 公園維持管理事業

公園及び緑地などの緑豊かなオープンスペースは、市民生活に憩いと潤いを与え、都市環境の向上と都市防災の面から重要な施設として整備されていることから、効率的で水準の高い管理を行い、機能が十分発揮できるよう適正な維持管理に努めました。

また、丸山公園については、市内で唯一動物が鑑賞可能な公園であり、鹿、鶏及びうさぎの飼育動物を観賞するため訪れた市民が癒やしと安らぎを得られるよう、飼育管理について衛生的かつ適正な管理に努めました。

【管理する公園等】

種 目	数 量	公 園 名
近 隣 公 園	20	観音山公園、館下公園、矢田川公園、横町公園、平中央公園、天上田公園、白土公園、吉野谷公園、吹松公園、玉露中央公園、走熊公園、東田中央公園、丹後沢公園、泉ヶ丘中央公園、元気の丘公園、中部工業団地公園、山口公園、うすいそ公園、豊間はまなす公園、滝尻3号公園
地 区 公 園	4	金山公園、好間中央公園、松ヶ岡公園、豊間公園
特 殊 公 園	9	水石山公園、新舞子浜公園、御幸山公園、三崎公園、勿来の関公園、丸山公園、湯ノ岳公園、スポットパーク好間、中街つつじ公園
都 市 緑 地	7	白土緑地、新川西緑地、新川東緑地、金谷緑地、中部工業団地緑地、鹿島緑地、谷川瀬緑地
緑 道 等	9	若葉台緑道、中央台北緑道、洋向台緑道、泉ヶ丘緑道、玉露中央緑道、玉露西緑道、飯野緑道、高久緑道、高久遊歩道
計	49	(上記には、総合公園の21世紀の森公園を除く。)

【管理内容等】

上記の公園及び緑地等に付随する次の施設及び設備等について、適正な維持管理に努めました。

- (a) 勿来の関公園吹風殿の維持管理
- (b) 三崎公園の維持管理（いわきマリンタワー、野外音楽堂を除く。）
- (c) 植物管理（剪定、施肥、害虫駆除、除草、刈込等）
- (d) 公園清掃（トイレ清掃、汲取り含む）
- (e) 貯水槽、給水施設、浄化槽施設及び噴水施設等点検
- (f) 公園内施設の点検及び巡回管理

c 利用促進事業

都市公園管理施設において、都市緑化の普及啓発及び公園緑地等の利用促進を図ることを目的に、次の4事業を計画し、実施しました。

なお、毎年度21世紀の森公園花の谷において開催していた「地元小学生との花苗植え付け共同作業」については、悪天候により中止となりました。

【実施事業】

項 目	実 施 日	内 容
21 世 紀 の 森 公 園 「 緑 化 体 験 教 室 」	12月15日(日)、 12月21日(土)	クリスマスリースづくり教室では、生活の基盤である自宅に飾れる緑を自分の手で作ることで、より身近に緑を感じられる機会の創出と、緑に触れる機会を増やすことに寄与したほか、花壇づくり体験教室を通じて、植物についての基礎を学ぶこと等により、公園にある植物への興味を誘発するとともに、公園の利用促進を図ることを目的に開催しました。 参加者数 クリスマスリースづくり：26 名 花壇づくり：14 名
21 世 紀 の 森 公 園 「光の森プロジェクト2024」	11月23日(土)～ 1 月 5 日(日) (ただし、12/31、 1/1を除く) 点灯式： 11月23日(土)	21 世紀の森公園の利用促進及び来園者の増加を主な目的とし、花の谷をイルミネーションの光で彩りました。 約 20 万球の LED を使用したイルミネーション点灯と併せ、キッチンカーによる飲食物販売を実施するとともに、見晴台となるヨークいわきスタジアム 2 階を解放するなど、屋外での癒やしと安らぎの場、交流の場の創出に努めた結果、新聞やテレビなどのメディアにも紹介され、数多くの家族連れの来園により、盛況のうちに終了することができました。 また、よりイベントを盛り上げるべく点灯式を実施するとともに、事業の持続性を確保するため、前年度に引き続き入場料を徴収しました。 来園者数：約 19,000 人
第 16 回 市 内 50 公 園 フ ォ ト コ ン テ ス ト	募集： 令和7年1月6日(月) ～2月28日(金) 審査会： 令和7年3月10日(月) 表彰式： 令和7年3月22日(土)	当公社が管理している公園を対象として、各公園のPR、認知度の向上により利用の促進を図ることを目的に、いわき観光まちづくりビューローの協賛を得て、6月からポスター、ホームページ及びSNS等を活用した事前周知を実施した結果、Instagramでの応募作品を含めた全 66 点の中から審査会にて入賞作品（7 点）を決定しました。 また表彰式後、応募作品をマリンタワー 2 階にて展示しております。
21 世 紀 の 森 公 園 サ ッ カ ー 体 験 教 室	令和7年3月23日(日)	21 世紀の森公園いわきグリーンベースの利用促進を目的として、未経験者でも安全に実施できるウォーキングサッカー体験教室を開催し、若年層のみならず保護者も一緒に体験することで、幅広い対象にPR することができました。 参加人数：約 60 人

d 三崎公園管理事業

いわきマリンタワー及び野外音楽堂の有料施設の運営管理を行い、施設の利用促進を図るため次の事業を実施するとともに、マリンタワー周辺の案内看板のリニューアルを行い、利便性向上に努めました。

【実施事業】

項 目	実 施 日	内 容
いわきマリンタワー ラ イ ト ア ッ プ	通年	小名浜港周辺の夜間景観の演出を目的に、アクアマリンふくしま及び小名浜マリナブリッジと共同で、点灯開始時間を合わせるライトアップを実施しました。
マ リ ン タ ワ ー 営 業 時 間 延 長	4月27日から 5月6日、 7月20日から 8月25日まで	マリンタワーの営業時間は通常時は9時から17時までですが、ゴールデンウィーク及び夏休み期間（土・日・祝日及びお盆期間中）において、営業時間を延長し、利用促進を図りました。 (a) 4月27日(土)から5月6日（月・振休）18時まで延長 (b) 7月20日(土)から8月25日(日)19時まで延長

【いわきマリンタワー入場者数等】

いわきマリンタワーの入場者数等は次のとおりであり、マリンタワーの入場者数については、前述の事業等の実施により利用者増に努めましたが、前年度に対し入場者数及び売上は減少となりました。

（単位：人又は円）

区分 月別	令 和 6 年 度		令 和 5 年 度		増 減	
	マリンタワー 入場者数	売 上 合 計	マリンタワー 入場者数	売 上 合 計	マリンタワー 入場者数	売 上 合 計
4 月	5,173	1,877,269	4,449	1,746,440	724	130,829
5 月	6,294	2,644,136	8,013	3,278,308	△ 1,719	△ 634,172
6 月	3,706	1,532,146	2,952	1,316,176	754	215,970
7 月	3,903	2,023,615	4,906	2,070,076	△ 1,003	△ 46,461
8 月	7,280	3,039,529	8,227	3,051,457	△ 947	△ 11,928
9 月	4,515	2,270,042	4,349	1,936,195	166	333,847
10月	4,529	1,758,028	5,077	1,934,817	△ 548	△ 176,789
11月	4,642	1,953,366	5,252	2,167,241	△ 610	△ 213,875
12月	3,627	1,356,752	4,352	1,669,946	△ 725	△ 313,194
1 月	2,925	1,402,851	3,251	1,575,600	△ 326	△ 172,749
2 月	2,902	1,107,870	4,124	1,582,047	△ 1,222	△ 474,177
3 月	4,516	1,814,734	4,448	1,887,685	68	△ 72,951
合 計	54,012	22,780,338	59,400	24,215,988	△ 5,388	△ 1,435,650

備考：売上はマリンタワー入館料、望遠鏡利用料、野外音楽堂利用料及び雑収益

：令和6年度野外音楽堂利用件数 8件（令和5年度：9件）

(ウ) 上荒川公園管理事業

上荒川公園は、いわき市立総合体育館、いわき陸上競技場、平野球場等を中心に、様々な競技が行える総合運動公園となっており、公園施設及び体育施設の適切な維持管理を図り、良好な施設利用環境を市民に提供し、市民の健康増進に貢献するとともに、同様の総合施設である21世紀の森公園施設と連携し、利用促進を図りました。

また、利用者のニーズを把握するため、各体育施設において7月及び1月の2回、アンケート調査を実施し市へ報告を行っており、要望等のうち公社で対応可能なものは実施するとともに、要望等に対する回答を各施設に掲示いたしました。さらに、様々な競技で使用される

総合体育館においては、年間を通じて別途簡易なアンケート調査を行い、利用者のニーズ把握及び迅速な対応に努めております。

なお、各体育施設における翌年度の年間の大会等の日程について、各団体からの意見を取りまとめ日程調整を行い、利用環境の向上に努めました。

【令和 6 年度施設利用状況】

(単位：人)

施設名	個人	団体	合計
総合体育館	33,633	96,284 (4,228)	129,917
陸上競技場	37,055	30,366 (176)	67,421
平野球場	—	9,149 (134)	9,149
平テニスコート	34,557	19,483 (604)	54,040
いわき弓道場	8,506	4,767 (55)	13,273
いわき市民プール	21,173	5,138 (100)	26,311
合計	134,924	165,187 (5,297)	300,111

備考：() は団体利用件数

：陸上競技場は、補助競技場、室内走路利用者を含む。

：陸上競技場の団体利用者数について、これまではいわきサンシャインマラソン利用者を含んでいたが、令和 6 年度は除外した。

(エ) 工業団地管理事業

「小名浜臨海工業団地」及び「野田工業団地」における、周辺住宅地等の生活環境を保全するため設置された緑地等の機能を維持するため、適正な管理に努めました。

また、小名浜臨海工業団地内に立地企業の福利厚生施設として整備された「いわき市企業交流会館」については、一般市民にも開放し利便性向上を図りました。

なお、小名浜臨海工業団地では緑地の枯れ木などの支障木伐採を実施し、野田工業団地では外灯の電球交換の際に LED 電球に更新するなど、環境整備に努めるとともに、企業交流会館においては施設の利用促進を図るため、立地企業に対し施設のパンフレット等を配布するなどにより、利用者増に努めました。

【令和 6 年度企業交流会館利用状況】

(単位：人)

区分 月別	アリーナ			トレーニングルーム			研修室		
	企業	個人	計	企業	個人	計	企業	個人	計
4 月	441	96	537	116	17	133	0	10	10
5 月	359	167	526	131	13	144	0	20	20
6 月	420	97	517	137	20	157	0	28	28
7 月	374	79	453	113	17	130	0	32	32
8 月	328	81	409	103	8	111	0	10	10
9 月	359	124	483	129	17	146	0	20	20
10 月	394	105	499	163	12	175	8	10	18
11 月	380	99	479	125	14	139	0	18	18
12 月	425	106	531	122	13	135	0	0	0
1 月	280	94	374	116	18	134	73	10	83
2 月	328	109	437	112	13	125	64	10	74
3 月	537	144	681	109	9	118	0	20	20
合計	4,625	1,301	5,926	1,476	171	1,647	145	188	333

(2) その他事業

その他事業については、当公社の安定した経営を図ることを目的に、実施事業において管理する公園施設及び体育施設等と連携し、施設利用者の利便性向上を図るため、各種事業を実施しました。

ア 都市緑化収益事業

(ア) 都市公園利用促進収益事業

都市公園管理事業で管理する施設等に自動販売機及び売店等を設置し、利用者の利便性向上を図るとともに施設の利用促進に努めました。

a 施設利用促進事業

公社が管理する都市公園 50 公園のうち 17 公園の利用者の利便性向上を図るため、引き続き自動販売機を設置するとともに、新たに設置した自動販売機については、災害時に飲料水の提供が可能な災害ベンダー機能を有する機種とし、災害時の対応に配慮いたしました。

また、大会時の臨時売店やイベント時のキッチンカーの営業を実施し、利用者の利便性向上に努めた結果、売上は前年度比で 104.3%となりました。

【自動販売機等売上手数料の状況】

(単位：台及び円)

区分 月別	令和 6 年 度		令和 5 年 度		増 減
	設置台数	売上手数料	設置台数	売上手数料	売上手数料
4 月	51	962,630	51	837,620	125,010
5 月	51	924,620	51	867,824	56,796
6 月	51	759,923	51	663,370	96,553
7 月	51	877,474	51	782,586	94,888
8 月	53	855,984	51	790,005	65,979
9 月	53	726,113	51	724,108	2,005
10月	53	900,137	51	782,953	117,184
11月	53	674,586	51	718,786	△ 44,200
12月	53	507,003	51	533,475	△ 26,472
1 月	53	544,725	51	558,674	△ 13,949
2 月	53	501,927	51	869,220	△ 367,293
3 月	53	847,432	51	581,581	265,851
合 計	—	9,082,554	—	8,710,202	372,352

備考：売上手数料には、臨時売店及びキッチンカーの販売手数料を含む。

：上記設置台数には、三崎公園利用促進事業の売上に計上している 4 台を除く。

b 三崎公園利用促進事業

三崎公園への来園者の利便性向上のため、次のとおり飲食等の提供や売店の経営を行いました。

また、令和6年度は、売店レイアウト変更などにより売上増に取り組んだ結果、売上は前年度比101.5%となりました。

(a) 管理棟内施設運営業務

管理棟内施設の運営業務を委託することにより、飲食等の提供を行いました。

(b) 売店の経営

いわきマリントワー内に売店を設置し、来場者にグッズや土産品等の販売を行いました。

また、オリジナルグッズとして、サンリオとコラボレーションしたキーホルダーやタオルなどの商品を販売しました。

【三崎公園売上等の状況】

(単位：円)

区分 月別	令和6年度			令和5年度			増減
	売店売上	その他	売上合計	売店売上	その他	売上合計	売上合計
4月	429,070	353,708	782,778	301,950	345,880	647,830	134,948
5月	542,070	367,648	909,718	563,330	367,885	931,215	△ 21,497
6月	283,070	326,251	609,321	224,500	333,855	558,355	50,966
7月	278,970	340,084	619,054	285,090	344,696	629,786	△ 10,732
8月	700,140	403,265	1,103,405	511,720	389,343	901,063	202,342
9月	354,650	334,861	689,511	279,960	340,109	620,069	69,442
10月	311,680	329,841	641,521	363,770	332,297	696,067	△ 54,546
11月	326,980	329,224	656,204	411,900	330,172	742,072	△ 85,868
12月	357,630	323,855	681,485	374,700	323,428	698,128	△ 16,643
1月	240,580	337,198	577,778	263,810	331,397	595,207	△ 17,429
2月	218,140	321,964	540,104	323,250	326,812	650,062	△ 109,958
3月	354,630	297,440	652,070	342,960	323,142	666,102	△ 14,032
合計	4,397,610	4,065,339	8,462,949	4,246,940	4,089,016	8,335,956	126,993

備考：その他とは、食堂等使用料、自動販売機手数料及び雑収益

(イ) 上荒川公園利用促進収益事業

上荒川公園管理事業で管理する体育施設に自動販売機を設置し、利用者の利便性向上を図るとともに、青少年の育成、世代間交流の拡大及びスポーツの振興を目的に事業を実施し、施設の利用促進に努めました。

令和6年度は、次の自主事業を実施し利用促進に努めたほか、市民プール営業時の7、8月には臨時売店の設置を行うなど利便性向上に努めた結果、飲料水等販売における売上は、前年度比で104.0%となりました。

また、利用者の利便性向上を図るため、令和6年度より総合体育館の窓口にてシャンプー・タオルセットの販売を開始するとともに、バドミントンのシャトル等の販売を再開いたしました。

【実施事業】

項 目	実 施 月	内 容
第 17 回いわき小・中学生交流卓球大会	11月4日 (月・振休)	小・中学生の交流を深め、青少年の健全育成及び競技スポーツの振興に寄与することを目的として開催しました。(407名)
第3回上荒川公園グラウンド・ゴルフ交流大会	11月21日(木)	グラウンドゴルフの競技を通して相互の親睦と交流を深め、生涯スポーツとしてのグラウンドゴルフの普及に努めるとともに、いわき陸上競技場の利用促進を図ることを目的として開催しました。(204名)
第3回スポーツ教室 (ボッチャ競技)	1月26日(日)	全国障がい者スポーツ大会の正式競技である「ボッチャ」競技を障がい者と健常者が一緒に行い交流を図り、健常者が障がい者スポーツへの理解を深めることを目的として開催しました。(8名)
第3回トレーニング教室	1月26日(日)	専門家による正しい器具の使用方法などを指導いただくことで、効果的なトレーニング方法などを学ぶことを通して、スポーツをするための体力づくりや健康増進を図ることを目的として開催しました。(15名)
第1回健康体操教室	2月7日(金)	高齢者の方々などが健康で生きがいをもって暮らせるスポーツ活動の促進を目指すとともに、フレイル予防への取り組みとして開催しました。(80名)
第12回いわきバドミントン交流大会	3月20日 (木・祝日)	バドミントンを通して、選手同士及び世代間交流並びに市民の健康・体力の保持増進等を図ることを目的として開催しました。(394名)

【自動販売機等売上手数料の状況】

(単位：台及び円)

区分 月別	令 和 6 年 度		令 和 5 年 度		増 減
	設置台数	売上手数料	設置台数	売上手数料	
4月	16	341,999	16	217,249	124,750
5月	16	478,528	16	399,968	78,560
6月	16	555,634	16	518,322	37,312
7月	16	579,797	16	602,000	△ 22,203
8月	16	797,077	16	624,303	172,774
9月	16	483,507	16	676,233	△ 192,726
10月	16	388,926	16	396,670	△ 7,744
11月	16	253,158	16	257,965	△ 4,807
12月	16	248,364	16	232,396	15,968
1月	16	246,354	16	231,857	14,497
2月	16	197,774	16	229,486	△ 31,712
3月	16	278,206	16	277,467	739
合 計	—	4,849,324	—	4,663,916	185,408

備考：売上手数料には、市民プール営業時の売店販売手数料を含む。

イ 駐車場事業

平及び植田地区の市街地において、道路交通の円滑化を図るため設置された有料駐車場を管理運営し、公社の安定経営を図るとともに、市民の利便性向上に努めました。

また、令和6年7月の新紙幣発行に伴い、平新川駐車場の自動精算機を新札対応といたしました。

なお、平新川駐車場は駐車台数が増加したほか、植田駐車場については50台の区画全てが契約となるなど、売上は前年度比102.3%となりました。

【駐車場利用状況及び売上状況】

(単位：台及び円)

区分 月別	令和6年度				令和5年度				増減	
	平新川駐車場		植田駐車場		平新川駐車場		植田駐車場			
	駐車 台数	売 上	契約 台数	売 上	駐車 台数	売 上	契約 台数	売 上	台数	売 上
4月	1,692	771,020	49	245,000	1,391	827,420	49	265,000	301	△ 76,400
5月	1,830	539,800	49	255,000	2,021	661,940	49	235,000	△ 191	△ 102,140
6月	2,080	627,060	49	245,000	1,947	589,740	49	255,000	133	27,320
7月	1,979	614,360	49	245,000	2,172	626,620	49	235,000	△ 193	△ 2,260
8月	2,056	696,240	49	235,000	2,082	701,420	49	245,000	△ 26	△ 15,180
9月	1,933	585,740	49	255,000	1,993	597,940	49	255,000	△ 60	△ 12,200
10月	2,135	637,020	50	255,000	1,948	672,280	49	245,000	188	△ 25,260
11月	1,967	649,640	50	240,000	2,117	654,420	49	235,000	△ 149	220
12月	2,128	654,160	50	235,000	1,849	561,060	49	235,000	280	93,100
1月	1,750	466,620	50	250,000	1,646	448,540	49	275,000	105	△ 6,920
2月	1,814	501,100	50	275,000	1,671	518,240	49	235,000	144	22,860
3月	2,169	1,056,120	50	235,000	1,774	713,640	49	235,000	396	342,480
合計	23,533	7,798,880	594	2,970,000	22,611	7,573,260	588	2,950,000	928	245,620

備考：平新川駐車場については、平面自走式無人料金精算にて24時間営業

：植田駐車場については、平成20年7月より月極駐車場として営業

3 理事会決議事項

理事会	議案番号	件 名	提出年月日	議決年月日
第1回 (決議の省略)	第1号	副理事長及び常務理事並びに事務局長の選定について	6. 4. 1	6. 4. 1
第2回	第1号	令和5年度事業報告について	6. 5. 27	6. 5. 27
	第2号	令和5年度決算について		
	第3号	令和5年度公益目的支出計画実施報告について		
	第4号	令和6年度一般財団法人いわき市公園緑地観光公社第1回評議員会の開催について		
第3回 (決議の省略)	第1号	21世紀の森公園を対象としたPark-PFI事業への参加について	6. 7. 2	6. 7. 10
第4回	第1号	21世紀の森公園指定管理者への応募について	6.10. 7	6.10. 7
第5回 (決議の省略)	第1号	令和6年度一般財団法人いわき市公園緑地観光公社第2回評議員会の決議の省略について	7. 1. 15	7. 1. 22
	第2号	令和6年度一般財団法人いわき市公園緑地観光公社第2回評議員会の決議事項（理事2名選任につき、その候補者の決定の件）		
第6回	第1号	令和6年度収支予算の補正（第1号）について	7. 1. 28	7. 1. 28
	第2号	令和6年度一般財団法人いわき市公園緑地観光公社第3回評議員会の開催について		
第7回	第1号	令和7年度事業計画について	7. 3. 17	7. 3. 17
	第2号	令和7年度収支予算について		
	第3号	令和6年度一般財団法人いわき市公園緑地観光公社第4回評議員会の開催について		

4 評議員会決議事項

評議員会	議案番号	件 名	提出年月日	議決年月日
第1回	第1号	令和5年度決算について	6. 6. 18	6. 6. 18
第2回 (決議の省略)	第1号	役員の選任について	7. 1. 15	7. 1. 23
第3回	第1号	令和6年度収支予算の補正（第1号）について	7. 2. 10	7. 2. 10
第4回	第1号	令和7年度事業計画について	7. 3. 25	7. 3. 25
	第2号	令和7年度収支予算について		

5 登記事項

登記年月日	件 名	事 由
6. 4. 15	役員の変更登記	理 事 永 井 吉 明 辞 任 理 事 小 野 茂 辞 任 理 事 千 葉 伸 一 郎 辞 任 監 事 横 張 貴 士 辞 任 理 事 紺 野 克 彦 就 任 理 事 松 本 健 一 就 任 理 事 赤 津 俊 一 就 任 監 事 西 川 謙 太 就 任
6. 11. 29	役員の変更登記	理 事 吉 田 恵 美 子 死 亡
6. 12. 11	役員の変更登記	理 事 廣 瀬 敬 彦 死 亡
7. 1. 24	役員の変更登記	理 事 矢 吹 仁 孝 就 任 理 事 渡 辺 健 太 郎 就 任

6 庶務事項

年 月 日	件 名
6. 4. 1	令和6年度第1回理事会開催（決議の省略）
6. 5. 10	令和5年度決算監査（ヨークいわきスタジアム会議室）
6. 5. 16	令和5年度決算監査（いわき市財政部長室）
6. 5. 27	令和6年度第2回理事会開催（ヨークいわきスタジアム会議室）
6. 6. 18	令和6年度第1回評議員会開催（ヨークいわきスタジアム会議室）
6. 7. 10	令和6年度第3回理事会開催（決議の省略）
6. 10. 7	令和6年度第4回理事会開催（ヨークいわきスタジアム会議室）
7. 1. 22	令和6年度第5回理事会開催（決議の省略）
7. 1. 23	令和6年度第2回評議員会開催（決議の省略）
7. 1. 28	令和6年度第6回理事会開催（ヨークいわきスタジアム会議室）
7. 2. 10	令和6年度第3回評議員会開催（ヨークいわきスタジアム会議室）
7. 3. 17	令和6年度第7回理事会開催（ヨークいわきスタジアム会議室）
7. 3. 25	令和6年度第4回評議員会開催（ヨークいわきスタジアム会議室）

7 申請・報告事項

年 月 日	件 名	提 出 先
6. 5. 27	令和 5 年度経営状況及び令和 6 年度事業計画等報告	い わ き 市 長
6. 6. 22	公益目的支出計画実施報告書提出	福 島 県 知 事

8 役員に関する事項

(1) 就 任

6 年 4 月 1 日付	副理事長	紺 野 克 彦 (いわき市都市建設部長)
	常務理事	松 本 健 一 (常勤)
	理 事	赤 津 俊 一 (いわき市観光文化スポーツ部長)
	監 事	西 川 謙 太 (いわき市財政部長)
7 年 1 月 24 日付	理 事	矢 吹 仁 孝 (いわき市体育協会理事長)
	理 事	渡 辺 健太郎 (NPO法人ザ・ピープル理事長)

(2) 退 任

該当なし

(3) 辞 任

6 年 11 月 29 日付	理 事	吉 田 恵美子 ((一社)ふくしまオーガニックコットンプロジェクト代表理事)
6 年 12 月 11 日付	理 事	廣 瀬 敬 彦 (いわき市体育協会会長)

9 評議員に関する事項

(1) 就 任

該当なし

(2) 退 任

該当なし

(3) 辞 任

該当なし

10 一般財団法人いわき市公園緑地観光公社役員名簿

令和7年3月31日現在

役 職 名	氏 名	職 業 等
理 事 長	たかだ こういち 高 田 浩 一	常 勤
副 理 事 長	こんの かつひこ 紺 野 克 彦	い わ き 市 都 市 建 設 部 長
常 務 理 事	まつもと けんいち 松 本 健 一	常 勤
理 事	おじま しょうじ 尾 島 將 司	元 日 本 生 態 学 会 会 員
理 事	あしざわ くみこ 芦 澤 久 美 子	公益社団法人日本家庭園芸普及協会 グリーンアドバイザー園芸ソムリエ
理 事	わかまつ たかし 若 松 貴 司	(一社) いわき観光まちづくりビューロー 専 務 理 事
理 事	やぶき きみたか 矢 吹 仁 孝	い わ き 市 体 育 協 会 理 事 長
理 事	わたなべ けんたろう 渡 辺 健 太 郎	N P O 法 人 ザ・ピープル 理 事 長
理 事	あかつ としかず 赤 津 俊 一	い わ き 市 観 光 文 化 ス ポ ー ツ 部 長
監 事	みやにし ひろゆき 宮 西 宏 幸	公 認 会 計 士
監 事	にしかわ けんた 西 川 謙 太	い わ き 市 財 政 部 長

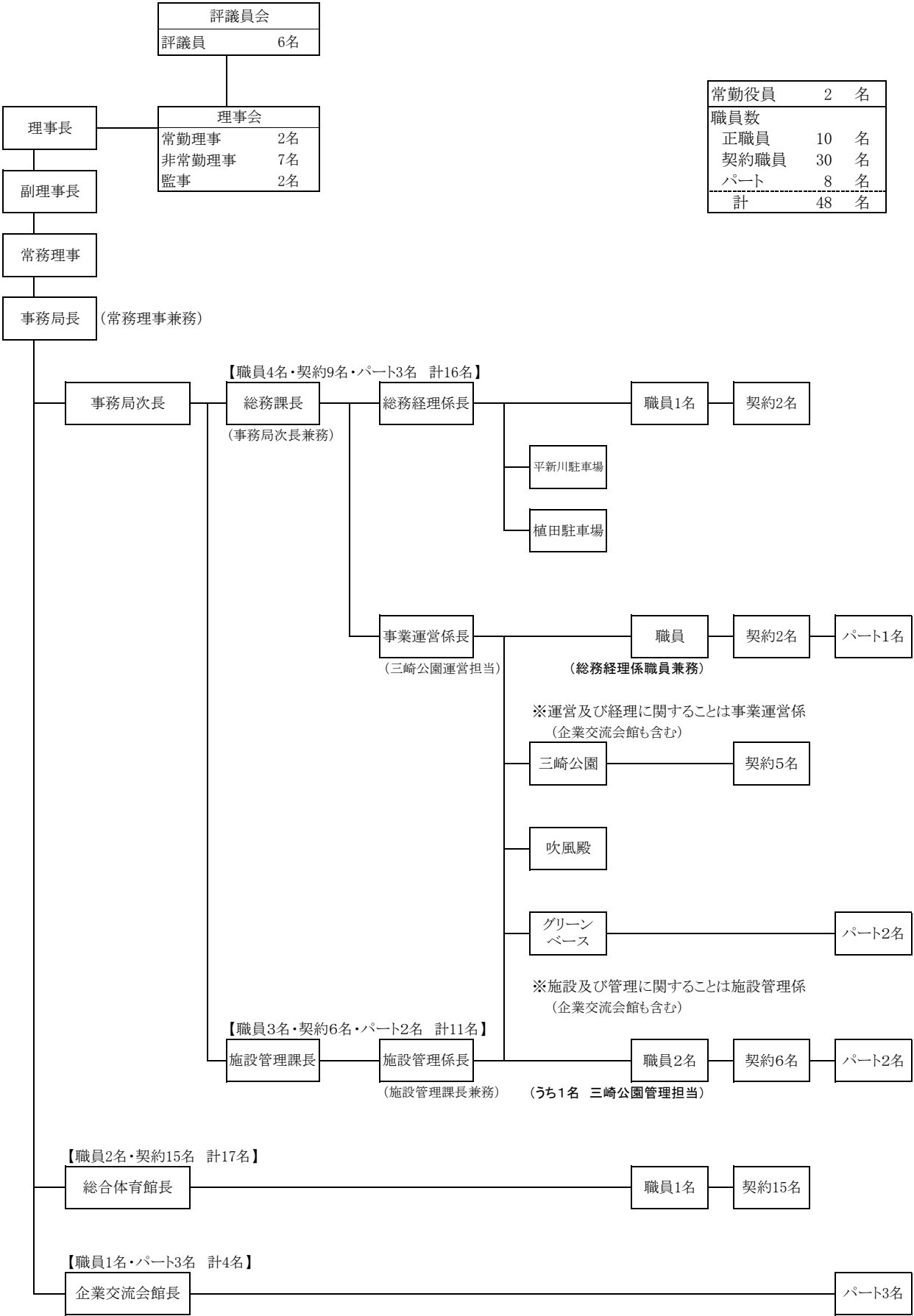
11 一般財団法人いわき市公園緑地観光公社評議員名簿

令和7年3月31日現在

氏 名	職 業 等
たかやま ふみお 高山 文雄	医 療 創 生 大 学 名 誉 教 授
はらだ まさみつ 原 田 正 光	元 い わ き 市 環 境 緑 化 審 議 会 会 長
えんどう ひろゆき 遠 藤 宏 之	元 い わ き 市 教 育 長
さかもと みつしげ 坂 本 満 恵	い わ き 市 体 育 協 会 顧 問
おおだて きょうこ 大 館 京 子	い わ き 市 地 域 婦 人 会 連 絡 協 議 会 会 員
こばやし ひろあき 小 林 裕 明	い わ き 商 工 会 議 所 専 務 理 事

12 職員に関する事項（令和6年度 組織体制）

令和7年3月31日現在



13 附属明細書

(1) 事業報告の内容を補足する重要な事項

令和6年度事業報告書には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」は存在しない。

